

JT-H780

デジタルサイネージ： サービス要求条件と IPTVベースのアーキテクチャ

Digital signage: Service requirements
and IPTV-based architecture

2014.12.16

IPTV専門委員会

本標準の概要

OVERVIEW OF THE STANDARD

<概要>

- ・デジタルサイネージ(DS)のサービス要求条件とIPTVベースのアーキテクチャについて規定している。
- ・ITU-T H.780に準拠している。

<特徴>

- ・DSサービスのドメインを定義している。
- ・IPTVアーキテクチャに基づくDSアーキテクチャを記述している。
- ・一般、コンテンツ管理、コンテンツ配信、セキュリティ、ネットワーク、端末に対するDSの要求条件を含んでいる。
- ・DSのメタデータと端末デバイスインタフェースに関して記述している。

JT-H780作業経過

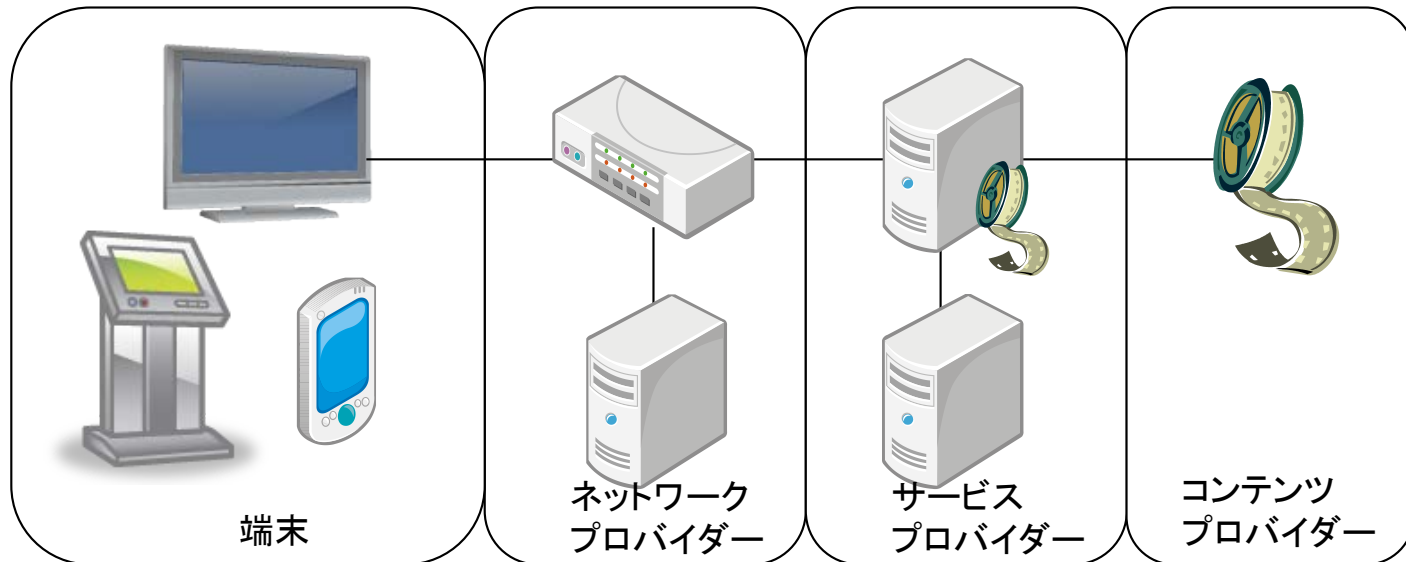
WORKING HISTORY OF JT-H780

- ・2014年7月 ダウストリーム活動開始
- ・2014年x月 JT-H780発行
- ・201x年x月 JT-H780制定予定

DSドメイン

DS domains

DSサービスの基本となる領域(ドメイン)を定義



期待されるビジネス適用例

Examples of expected business area

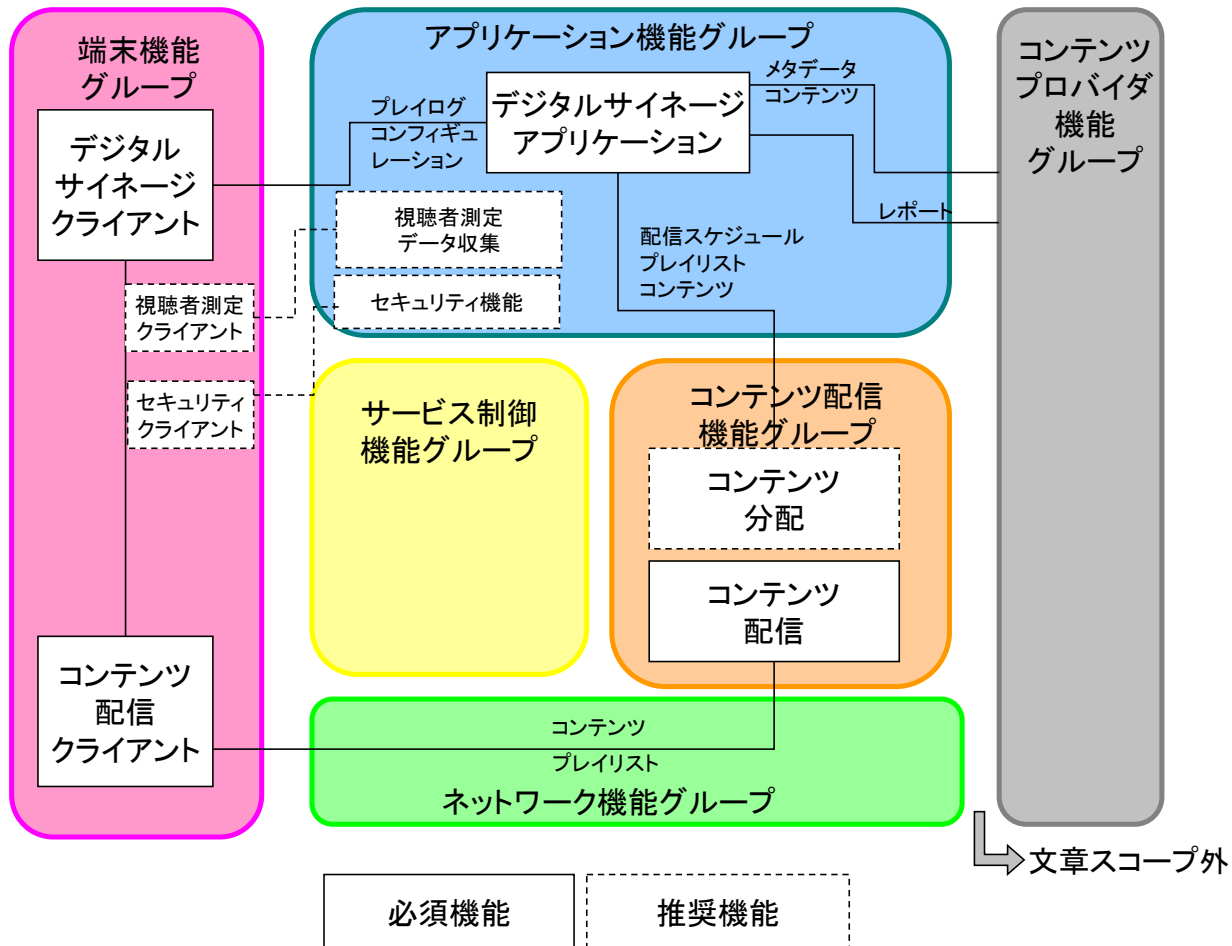
DSサービスのビジネス適用例を記載

- 「屋外デジタルメディア」「店舗内メディア」「限定配信」「電子広告板」
 - ディスプレイを通じて視聴者にインパクトを与える販促キャンペーンをタイムリーに提供
 - 視聴者のプロフィールや位置情報に基づいて異なるプレイリストやコンテンツを作成したり配信(例:集合住宅内の部屋別、屋内と屋外、ショッピングセンターの入り口と出口、視線位置の上下などに応じてコンテンツを変更)
- クラスA:公共の場でのサービス(例:鉄道、会議場)
- クラスB:大規模商業施設でのサービス(例:銀行、スーパーマーケット)
- クラスC:中小商業施設でのサービス
- クラスD:コミュニケーションツールとしての家庭向けサービス

DSアーキテクチャ概要

DS architectural overview

- ・DSサービスシステムを構成する機能の概要。
- ・端末機能グループ、アプリケーション機能グループ、サービス制御機能グループ、コンテンツ配信機能グループ、ネットワーク機能グループ、コンテンツプロバイダ機能グループから構成される。



今後の課題

ITEMS FOR FURTHER STUDY TOWARD NEXT REVISION

- JT-H780はDSサービスの要求条件とIPTVベースのアーキテクチャに関する標準であるので、個々のサービス機能を実現するためには、必要な標準をITU-Tから優先度を考慮して適宜ダウンストリームする必要がある。

本標準の構成

CONTENTS OF THE STANDARD

- 1 規定範囲
 - 2 参考文献
 - 3 定義
 - 4 略称
 - 5 慣例
 - 6 概要
 - 7 要求条件
 - 8 機能アーキテクチャと主な特徴
 - 9 メタデータ
 - 10 端末インタフェース
- Appendix